

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

1996 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までに亀田総合病院で胃癌に対して胃切除術を受けた患者様。

■ 研究課題名

「胃癌胃切除後における DPC Period II 超過を近似する術後在院延長予測モデルの開発および時代的検証」

■ 当院の研究責任者(所属)

藤本 剛士 (消化器外科)

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

藤本 剛士 (消化器外科)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

本研究は、胃癌に対して胃切除術を受けた患者さんのうち、術後の入院期間が長くなりやすい方を、手術前や手術中に得られる情報から予測できるかを調べる研究です。入院が長くなる可能性がある患者さんを早めに把握できれば、栄養管理、リハビリテーション、退院支援、地域医療機関との連携などをより早い段階から行うことに役立つ可能性があります。

1996 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 までに、当院で胃癌に対して胃切除術を受けた患者さんの診療情報を後ろ向きに解析し、術後の入院期間が長くなる患者さんを予測する統計モデルや機械学習モデルを作成・検証します。

研究実施期間： 2026 年 8 月 4 日～2026 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、性別、アメリカ麻酔学会術前身体分類 (ASA-PS)、Charlson 併存疾患指数(CCI)、Body mass index (BMI)、Modified Glasgow Prognostic Score (mGPS)、胃癌 stage、術式、出血量、手術時間、周術期輸血の有無、リンパ節郭清度、Clavien-Dindo 分類による術後合併症、術後化学療法、術前・術後 6 ヶ月および 1 年の血液生化学検査所見、病理組織学的検査所見、等

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属） 亀田総合病院消化器外科 藤本 剛士
〒296-8602 千葉県鴨川市東町 929 電話：04-7092-2211